



松 山 台



よく考える人になろう すすんで働く人になろう ともに助け合うひとになろう

平成30年度のはじまり

校長 大石 光宏

平成30年度がスタートいたしました。

年度の始まりにあたり教職員の異動もありました。6名が転出し、新たに3名の教職員が加わりました。後段でご紹介いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、4月6日の始業式に続いて、4月9日の入学式では84名の新入生が、入学いたしました。近隣小学校から以外に、いくつかの地域の小学校から本校に入学してくれました。新しい環境の中で、84名が緊張した面持ちで式に臨んでくれていました。

新年度は、全校生徒数346名のスタートです。生徒たちが昨年度以上に輝くように、教職員一同がんばって参ります。よろしくお願いいたします。

さて、年度の始めにあたり、目指す学校像として以下の3点を挙げ、教職員に周知を図りました。

- 1 生徒にとって 「安全で楽しく、明日が待たれる学校」
- 2 保護者にとって
「安心と信頼をもって子どもを登校させることのできる学校」
- 3 地域と 「共に歩み協力を得られる学校」

この3点は、私が掲げる大きな学校の柱です。「安全で」というのは、怪我などをできるだけ未然に防ぐということと、いじめや暴力がなく、一人一人の生徒が日々の学習や仲間との活動に楽しさを感じて登校できることです。保護者の方々にとっては、我が子が楽しく通う姿を目にすることで、「安心して登校させること」ができるのではないかと思います。また、昨年度は、開校70周年記念式典等を開催させていただきました。様々な地域の方々のご協力もいただき、その安全や安心を一層高めたいと考えています。

このような日々の本校の教育を通して、生徒や保護者の方々が「開進第二中学校に通ってよかった」と感じていただける学校づくりを、今年度も進めてまいります。

また、生徒たちには、本校の教育目標にある、「自立・勤労・協調」から、具体的に「自ら進んで学ぶこと」「自分も大切に、他の人も大切にできること」「善悪の判断ができ、行動が伴うこと」を伝えてまいります。

「ローマは一日してならず」 学校における教育も同様です。日々の生徒の教育活動と、時には厳しくも優しく支援する教職員の地道な指導の積み重ねが大きな力や感動を生んでいきます。教職員が、そのような感動を保護者・地域の皆様のご理解とご協力を受けながら、得させていただくことに感謝し、本年度も頑張っまいります。どうぞよろしくお願いいたします。